

重要取組シート

農業委員会事務局

取組項目		農地等の利用の最適化の推進
現状・課題		<ul style="list-style-type: none"> ● 平成 27 年の「農業委員会等に関する法律」の改正により、「農地等の利用の最適化」(担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進)が農業委員会業務の重点として明確化された。 ● 各種業務についての取り組みを推進していく必要がある。
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> ● 担い手への農地利用の集積・集約化については、各委員へ担い手の情報を提供すると共に、広報誌やイベント等による農業者への周知等により農地の貸し借りのマッチングを促進し、関係機関とも連携して担い手への利用集積の推進を図る。これにより、市域で 2ha の新規利用集積面積を目標とする。 ● 遊休農地の発生防止・解消については、農地パトロール等による農地の現状把握をはじめ、所有者等への耕作の働きかけ、利用集積の結び付け等による取組を農業委員・農地利用最適化推進員と連携し効率的に実施する。これにより、市域で 2ha の遊休農地面積の解消を目標とする。 ● 新規参入の促進については、市や関係団体と連携を密にし、情報を共有するとともに、新規就農希望者への農地斡旋にも努める。これにより、市域で 7 経営体の新規参入を目標とする。
スケジュール	前期 (~7月)	<input type="checkbox"/> 各委員との情報共有、関係機関との連携のもと農地等の利用の最適化にかかる業務を推進(通年) <input type="checkbox"/> 「さかい農委だより」(夏号)の発行・配布(7月)
	中期 (~11月)	<input type="checkbox"/> 各委員との情報共有、関係機関との連携のもと農地等の利用の最適化にかかる業務を推進(通年) <input type="checkbox"/> 農地パトロールの実施(8月) <input type="checkbox"/> 農地の貸し借りの斡旋会への協力・参加(9月)
	後期 (~3月)	<input type="checkbox"/> 各委員との情報共有、関係機関との連携のもと農地等の利用の最適化にかかる業務を推進(通年) <input type="checkbox"/> 「さかい農委だより」(新春号)の発行・配布(1月) <input type="checkbox"/> 農業委員会活動の啓発パネル展の開催(1月)
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 各委員との情報共有、関係機関との連携のもと農地等の利用の最適化にかかる業務推進を継続実施。 <input type="checkbox"/> 農業委員・農地利用最適化推進委員による地域での取り組みを支援。 <input type="checkbox"/> 委員との情報共有を密にし、より効率的な取り組みの方法を検討。
進捗の状況	前期 (~7月)	<input type="checkbox"/> 各委員との情報共有、関係機関との連携のもと農地等の利用の最適化にかかる業務を推進(通年) <input type="checkbox"/> 「さかい農委だより」(夏号)の発行・配布(7月)
	中期 (~11月)	<input type="checkbox"/> 各委員との情報共有、関係機関との連携のもと農地等の利用の最適化にかかる業務を推進(通年) <input type="checkbox"/> 農地パトロールの実施(8月) <input type="checkbox"/> 農地の貸し借りの斡旋会への協力・参加(9月)

	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 各委員との情報共有、関係機関との連携のもと農地等の利用の最適化にかかる業務を推進(通年) <input type="checkbox"/> 「さかい農委だより」(新春号)の発行・配布(1月) <input type="checkbox"/> 農業委員会活動の啓発パネル展の開催(2月)	
2025 堺市基本計画	該当する 施策	4- (7) 次世代につなげる農業の促進	
	寄与する KPI	地元で採れた食材・食品を食べていると答えた人の割合(概ね6か月以内)[現在値:42.8%(参考値・2019年度)]	目標値(2025年度) 55.0%
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 2	飢餓をゼロに
	寄与する KPI	地元で採れた食材・食品を食べていると答えた人の割合(概ね6か月以内)[現在値:42.8%(参考値・2019年度)]	目標値(2023年度) 50.0%